

アイデアペイント クリエイト (クリア)
【施工要領書】

IdeaPaint JP 2016

2019.11 更新

※随時新しい情報を更新しています。入手後1ヶ月以上経過した場合は破棄し、新しいバージョンを入手してください。

- ・ 当商品の詳細

ホワイトボード塗料 アイデアペイント クリエイト（クリア）

[二液硬化性 無溶剤型 エポキシ樹脂系塗料]

用量 450g（4～4.5 m²ぶん・ワンサイズ）/主剤・硬化剤の合計

塗布量 100g/m²、ローラー塗装 [※塗布量厳守] [※希釈厳禁]

耐用年数 約10年（施工条件・使用頻度・お手入れ状況によって寿命は変動します）

内部専用塗料（バス・キッチンなど水分や熱の影響を受ける場所は避けてください。）

- ・ 当商品の特徴

当塗料を塗り 乾燥すると、ホワイトボードとして使用できます。ホワイトボードマーカーで繰り返し、書いたり消したりすることが可能です。いずれ汚れても、再塗装で再生できます。

※表面は塗料特有のゆず肌状です。塗料のため、多少のローラー跡やゴミの混入は避けられません。

- ・ 安全性

F☆☆☆☆取得（証明書あり）

GREENGUARD GOLD 認定

防火基準 ASTM E-84 A クラス認定

※F☆☆☆☆証明書・SDS等各種資料は弊社HPよりダウンロードできます。

- ・ 適応下地と事前処理

（下地処理に使用する材料はセットには含まれません。一般的な内部壁用下地材をお使いください。）

- ① 新しい石膏ボード（PB）

繋ぎ目がある場合、ジョイントを寒冷紗パテ処理。

- ② 鉄板

鉄板は、塗装加工をしていないもの（またはボンデ鋼板）をお使いください。

繋ぎ目がある場合、ジョイントを鉄部用パテ処理。サビがある場合、サビ取り処理。

- ・ 下塗塗料

- ・ ①の場合： 一般的な水性シーラーの上、水性アクリル系塗料（EP-G）半艶～全艶を2回以上

- ・ ②の場合： 一般的な水性錆止め塗料の上、水性アクリル系塗料（EP-G）半艶～全艶を2回以上

※下処理材は、各マニュアルに沿って正しくご利用ください。特にパテの配合率や、下塗塗料のオープンタイムのミスが後々トラブルに繋がる場合があります。ご注意ください。

※水性アクリル系塗料（EP-G）は、つや有り合成樹脂エマルジョンペイント。必ず半艶～全艶を使用。

※水性アクリル系塗料（EP-G）は一般的なものを使用し、特殊性のあるものは使用しないでください。

※水性アクリル系塗料（EP-G）でしっかり着色した上、IdeaPaintをコーティングするイメージです。

施工手順

- (1) 事前処理 凹凸がある場合はパテで平滑に整え、状態のよいベースを作ってください。
(仕上げが全艶のため、パテの良し悪しがのちに反映します)
- (2) 養生 通常の塗装工事と同じ要領で養生します。
- (3) 下塗り

水性艶あり塗料（EP-G）は、必ず2回以上塗布してください。（吸込防止・色調調整のため）
吸込みや色ムラがある場合は追加で塗布してください。

水性艶あり塗料（EP-G）を塗り重ねる際のオープンタイムは4時間以上を推奨しています。

次にアイデアペイント塗布までのオープンタイムは、必ず24時間以上空けてください。

- (4) 再養生 粉や汚れをしっかりと拭き取り、マスキングテープで再養生します。
(粉やゴミが残ると、消去性能に影響が出ます。)
- (5) アイデアペイント塗装 1回

換気環境をよくします。

主剤（THAT）に硬化剤（THIS）を入れてよくかくはんします。

液をローラーに浸し、よく脱泡します。

まずハケで枠や細部を塗り、それを追うようにローラーで塗布していきます。

1セット4～4.5㎡の容量を守って、均一にならしていきます。

塗ると硬化が促進し、1分程度経過すると修正できません。

<2セット以上使用する際>

4～4.5㎡を1区画とし、テープなどで枠外に印をつけ1セットあたりの目安にします。

1セットごとに調合・塗布を繰り返します。

「調合・刷毛」と「ローラー」で2人1組で役割分担すると効率よく作業できます。

続いた面は手を止めず、時間を空けずに最後まで塗り切ってください。

ローラーは、2～3セット毎を目安に交換してください。

- (6) 養生除去

ピンセットで、付着したゴミなどを除去します。

塗装後、表面が乾く前に養生を除去します。

- (7) 乾燥

必ず7日間乾燥させてから、使用してください。

ホワイトボードの使い方

- ・ 規定のメンテナンスマニュアルに沿ってご使用ください。

<書く> 純正マーカー推奨

<消す> 純正消去用イレイサー推奨

<クリーニング> 純正クリーナー

※ 詳細は弊社 HP (www.ideapaint.jp) 「メンテナンス」をご確認ください。

<道具について>

- ・ ローラーは付属の専用ローラー（9 インチ筒型）をご使用ください。

1 セットにつき 1 本の替え筒が付属しています。ハンドル（9 インチ筒型用）をご用意ください。

- ・ ローラーに相応の大きめのバケツ（L サイズ）をお使い下さい。
- ・ その他、養生用具・下地処理用具・ペーパー（＃240 くらい）・ハケ・軍手など、一般的な塗装に必要なものをご用意ください。

※材料の数量に余裕をもって準備してください。

※仕上げにゴミが混入した際に除去するため、ピンセットがあると便利です。

<施工環境>

- × 25°C以上の高温
- × 85%以上の高湿度
- × 15°C以下の低温
- × 雨・風・水分・熱の影響がある場所
- × 直射日光の影響を受ける場所
- × ほこりの多い場所（天井や床等他箇所の施工を伴う場合は、最終工程での施工を推奨します。）

◎ 最適環境 気温 20°C・湿度 50%

冬期は、エアコンのある環境下での施工を強く推奨しています。難しい場合はオープンタイムを長めにとるなどの対策が必要です。但し、ほこりの付着を防ぐため、仕上げの直前にはエアコンの風を停止してください。

<グラフィック工法・木目工法>

詳しくはお問い合わせください。

<その他>

当塗料は、二液硬化性で硬化が早いことや、膜厚の規定など、一般的な塗料とは異なる部分があるため、施工者様が初めてご利用になる場合は、事前にテストされ、手順や感触を確認されておくことを推奨します。

スケジュールに余裕を持ってご計画ください。

施工の際には必ず、塗料に付属している「取扱説明書」をお読み下さい。